

福岡県医師会 第 2232 号 (地)
令和 4 年 11 月 8 日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会 長 蓮 澤 浩 明
(公 印 省 略)

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行に備えた
リーフレットについて

今般、厚生労働省より福岡県保健医療介護部を通じて、標記リーフレット
(3 種) について周知依頼がありました。

本リーフレットは、新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行
を見据えると発熱外来がひっ迫する可能性が考えられ、高齢者・重症化リスク
のある方に適切な医療を提供するため、同時流行を想定した対策に理解を得る
とともに、地域住民への呼びかけを効果的に行うことを目的として作成された
もので、下記のとおり感染症状況に応じて活用することとされております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知の上、まずは、現
在の感染状況を鑑み、別紙 1 の院内への掲示等により患者への呼びかけにご協
力いただけるよう、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、別紙 2 については、各地域の感染拡大又は同時流行の状況により呼び
かけ内容の切替えを行うことから、改めて県行政より連絡がある予定であるこ
とを申し添えます。

記

【感染状況と周知用リーフレットの対応関係】

感染状況	周知用リーフレット
新型コロナや季節性インフルの感染が落ち着いている状況	別紙 1
新型コロナや季節性インフルの感染者の増加が見られ、そ れぞれの感染拡大又は同時流行の兆しが見える状況	別紙 2
新型コロナや季節性インフルの感染拡大又は同時流行によ り医療のひっ迫が懸念される状況	

公印省略

4 疾病第 9 5 3 0 号

令和 4 年 1 1 月 2 日

公益社団法人福岡県医師会長
公益社団法人福岡県病院協会長
一般社団法人福岡県私設病院協会長
公益社団法人全国自治体病院協議会福岡県支部長
一般社団法人福岡県精神科病院協会長

殿

福岡県保健医療介護部長
(福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部事務局)

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行に備えた
リーフレットについて

このことについて、厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部から、別添のとおり事務連絡がありましたのでお知らせいたします。

つきましては、貴会会員へ別添のリーフレットをご活用していただきますよう周知をお願いいたします。

なお、本県の HP にもリーフレットを掲載していることを申し添えます。

(参考)

福岡県 HP「新型コロナウイルス感染症ポータルページ」

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid-19-portal.html>

事 務 連 絡
令和 4 年 10 月 28 日

各 $\left[\begin{array}{c} \text{都 道 府 県} \\ \text{保健所設置市} \\ \text{特 別 区} \end{array} \right]$ 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行に備えた
リーフレットについて（周知のお願い）

平素より、新型コロナウイルス感染症対策に御尽力頂きありがとうございます。

先般、厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部において、「新型コロナ・インフル同時流行対策タスクフォース」を開催し、「新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行に備えた対応」についてのコンセンサスをいただいたところです。

今般、この対応を踏まえ、第2回タスクフォース（令和4年10月18日開催）で御議論いただいた同時流行を見据えた感染状況に応じた国民の皆様への呼びかけを効果的に行っていくため、タスクフォースに参画いただいた関係団体・学会及び行政機関と調整の上、周知用リーフレットを取りまとめました（別紙1及び2）。

感染状況と周知用リーフレットの対応関係は以下のとおりであり、厚生労働省においても、その内容をウェブサイトやSNS等を通じて周知を開始しますので、御了知の上、現在の感染状況に鑑み、まずは別紙1による関係各所への周知、また、ウェブサイトやSNS等を通じた周知に格別の御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、別紙2については、厚生労働省において、今後の感染状況を踏まえつつ、ウェブサイトやSNS等で周知を開始する予定です。周知を開始する際は、改めてご連絡しますが、感染状況は各地域によって様々であることから、政府として、全国一律に呼びかけ内容の切替えを求めるものではなく、地域の実情に応じて、別紙2による呼びかけの実施時期が前後するとことも差し支えない旨、申し添えます。

また、新型コロナ・インフル同時流行対策タスクフォース参画団体・行政機関（参考2参照）には本事務連絡と同内容の周知依頼を行っている旨、申し添えます。

感染状況（参考 4 参照）	周知用リーフレット
新型コロナや季節性インフルの感染が落ち着いている状況	別紙 1
新型コロナや季節性インフルの感染者の増加が見られ、それぞれの感染拡大又は同時流行の兆しが見える状況	別紙 2 （ただし医療のひっ迫が懸念される状況ではより強い呼びかけを実施する）
新型コロナや季節性インフルの感染拡大又は同時流行により 医療のひっ迫が懸念される状況	

（参考 1）新型コロナウイルス・季節性インフルエンザの同時流行に備えた対応
（厚生労働省特設ウェブサイト）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00003.html

（参考 2）新型コロナ・インフル同時流行対策タスクフォース開催要領

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001002380.pdf>

（参考 3）新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行に備えた対応

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001000988.pdf>

（参考 4）新型コロナ・インフルエンザの同時流行を見据えた感染状況に応じた国民の皆様への呼びかけ

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001002492.pdf>

（参考 5）新型コロナウイルス感染拡大防止へのご協力をお願いします（リーフレット）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000884713.pdf>

【問い合わせ】

新型コロナウイルス感染症対策推進本部
（同時流行対策タスクフォースについて）

戦略班： variants@mhlw.go.jp

（周知用リーフレットについて）

広報班： corona-kouhou@mhlw.go.jp

（同時流行に備えた医療体制、電話相談窓口等について）

医療班： corona-houkoku@mhlw.go.jp

新型コロナウイルス感染症相談窓口

電話番号：0120-565653

この冬は、ワクチン接種・新型コロナ抗原定性検査キット・解熱鎮痛薬の準備を



新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが同時に流行すると、発熱外来がひっ迫する可能性があります。

感染が拡大する前の接種をご検討ください



- ・ **新型コロナワクチンの接種**
新型コロナワクチンの早期の接種をお願いします。
- ・ **インフルエンザワクチンの接種**
65歳以上の方などの定期接種対象者で、接種を希望される方は早めの接種をお願いします。



(新型コロナワクチンについて)



(インフルエンザワクチンについて)

発熱などの体調不良時にそなえて、早めに購入しておきましょう



- ・ **新型コロナ抗原定性検査キット**
- ・ **解熱鎮痛薬**
かかりつけ薬剤師・薬局にお気軽にご相談ください。



(市販の解熱鎮痛薬について)



あわせて確認しておきましょう

- ・ **電話相談窓口などの連絡先**
受診・相談センターなどお住まいの地域の相談窓口、「救急車利用マニュアル」の参照や#7119（救急要請相談）、#8000（こども医療相談）など
その他、生活必需品なども用意しておきましょう。
(体温計・日持ちする食料（5～7日分）など)

チェック!



(受診・相談センターについて)



(救急車利用マニュアルについて)

国が承認した新型コロナ抗原定性検査キットを選びましょう

「研究用」ではなく国が承認した「医療用」もしくは「一般用」のキットを使用してください。



医療用

一般用

国が承認した検査キットの一覧



(医療用)



(一般用)

新型コロナウイルスの重症化リスクの高い方 (高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦など)・ 小学生以下の子どもと保護者の方へ

感染が拡大する前の接種をご検討ください



- ・ **新型コロナワクチンの接種**
新型コロナワクチンの早期の接種をお願いします。
- ・ **インフルエンザワクチンの接種**
65歳以上の方などの定期接種対象者で、
接種を希望される方は早めの接種をお願いします。



喉の痛みや発熱などの症状が出たら…

新型コロナウイルスの重症化リスクの高い方は

速やかに発熱外来（診療・検査医療機関）を受診してください。

新型コロナ抗原定性検査キットで陽性が確認された場合は、その結果を受診時に医師に伝えてください。



かかりつけ医がいる場合

かかりつけ医にご相談ください。

(受診・相談センターについて)

受診を迷った場合

電話相談窓口などをご利用ください。



受診・相談センターなどお住まいの地域の相談窓口、
「救急車利用マニュアル」の参照や#7119（救急要請相談）など



以下の項目や疾患に該当する方は新型コロナウイルスの
重症化リスクが高いと考えられるため、早めに相談・受診しましょう。

(救急車利用マニュアルについて)

- | | | | |
|---|---------------------------------|---------------------------------|--|
| ☐ 65歳以上である | ☐ 喫煙歴がある | ☐ 妊娠している | ☐ 肥満（BMI30以上） |
| ☐ 糖尿病 | ☐ がん | ☐ 慢性腎臓病 | ☐ 脳血管疾患 |
| ☐ 高血圧 | ☐ 脂質異常症 | ☐ 心血管疾患 | ☐ 慢性呼吸器疾患（COPDなど） |
| ☐ 免疫機能の低下の可能性がある | | | |

小学生以下の子どもは

かかりつけ医はじめ地域の小児科医などにご相談ください。

特に、子どもの場合は、症状は年齢などによって様々です。
機嫌がよく、辛そうでなければ、慌てずに様子を見たり、かかりつけ医にご相談ください。

受診を迷った場合
夜間や休日の場合

電話相談窓口などをご利用ください。

(救急車利用
マニュアルについて)



「救急車利用マニュアル」、「こどもの救急」等関係Webサイトの参照や
#7119（救急要請相談）、#8000（こども医療相談）など



2歳未満では新型コロナ、5歳未満ではインフルエンザ、基礎疾患のある子どもは年齢にかかわらず両方の
重症化リスクがありますので、心配なことがあれば、予めかかりつけ医と対応を相談しておきましょう。



(高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦などと小学生以下の子ども以外の方)